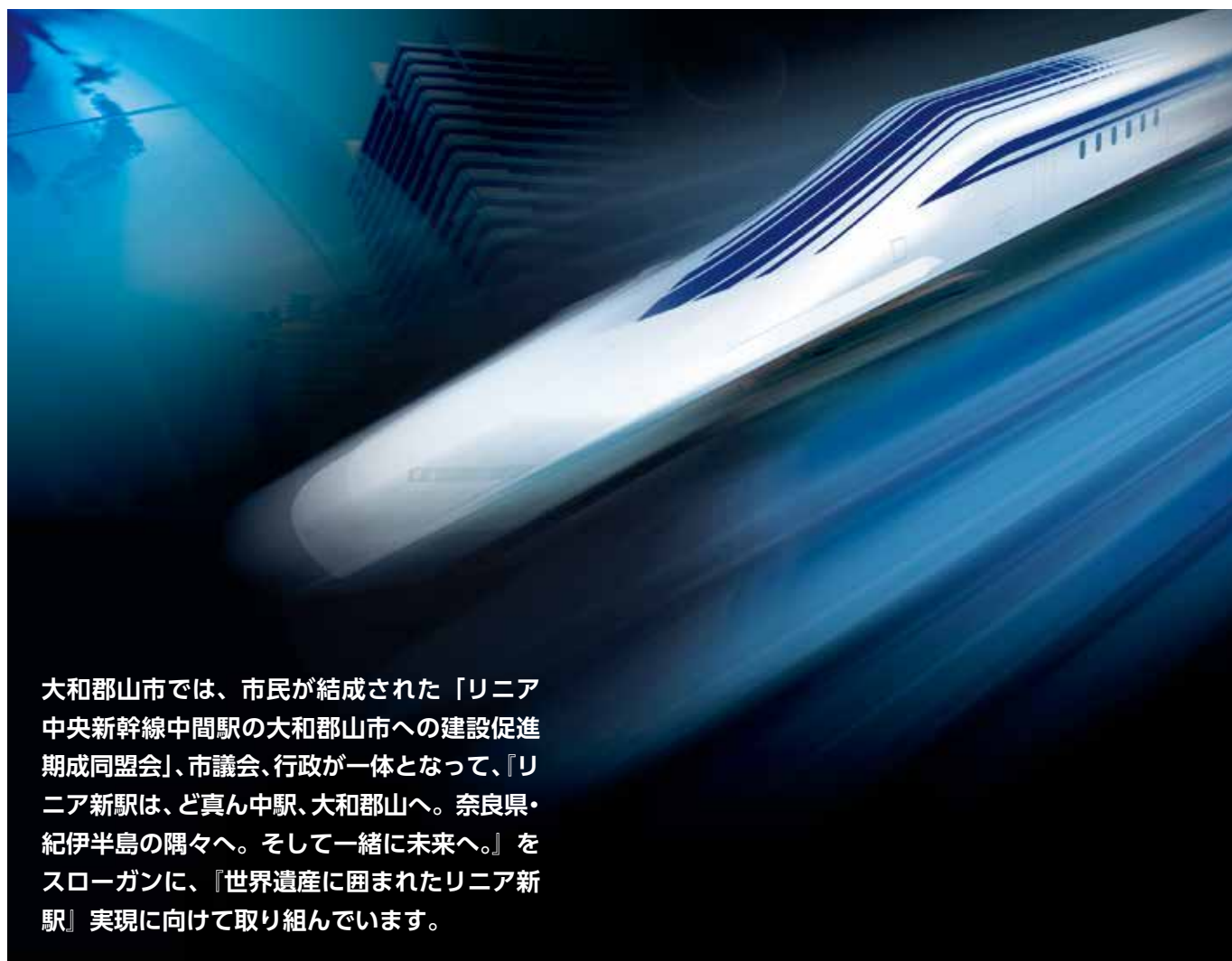


リニア新駅は、 ど真ん中駅、大和郡山へ。

奈良県・紀伊半島の隅々へ。そして一緒に未来へ。



大和郡山市では、市民が結成された「リニア中央新幹線中間駅の大和郡山市への建設促進期成同盟会」、市議会、行政が一体となって、『リニア新駅は、ど真ん中駅、大和郡山へ。奈良県・紀伊半島の隅々へ。そして一緒に未来へ。』をスローガンに、『世界遺産に囲まれたリニア新駅』実現に向けて取り組んでいます。



リニア中央新幹線とは

東京都から甲府市附近、赤石山脈（南アルプス）中南部、名古屋市附近、奈良市附近を經由し大阪市までの約438kmを、超電導リニアによって結ぶ新たな新幹線です。東京・大阪間を、現在の新幹線の2倍のスピード（時速500km）で、67分で結ぶリニア中央新幹線について、東海旅客鉄道株式会社（JR東海）は、東京・名古屋間を2027年開業、大阪までの全線開業を2045年の予定から最大8年間前倒しするとしています。

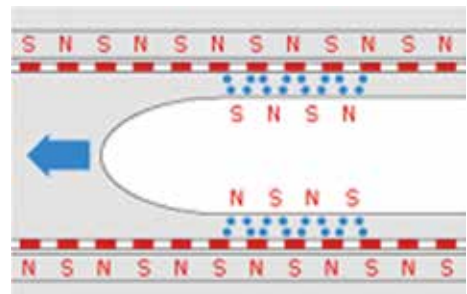
リニアの仕組み

中央新幹線の走行方式として、整備計画において決定された超電導リニア（超電導磁気浮上方式）は、車両に搭載した超電導磁石と地上に取り付けられたコイルとの間の磁力によって、浮上して走行する輸送システムです。

2015年4月には、鉄道の世界最高速度となる時速603kmを達成。航空機並みのスピードで多くの乗客を一度に輸送できる新しい高速輸送システムが日本の技術から生み出されました。

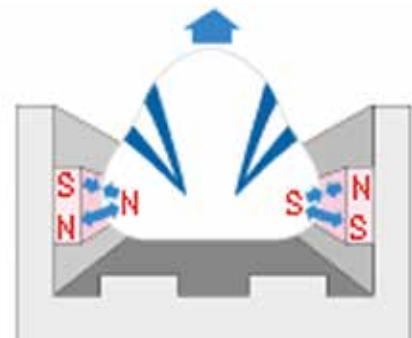
どうやって進むの？（推進の原理）

地上の推進コイルに電流を流すことにより磁界（N極、S極）が発生し、車両の超電導磁石との間で、N極とS極の引き合う力と、N極どうし・S極どうしの反発する力により車両が前進します。



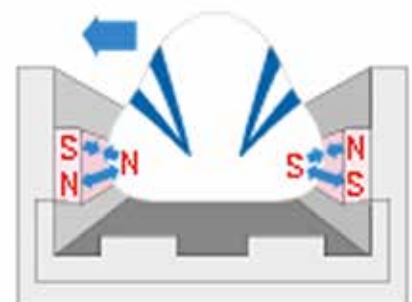
なぜ浮くの？（浮上の原理）

車両の超電導磁石が高速で通過すると、地上の浮上・案内コイルに電流が流れ電磁石となり、車両を押し上げる力（反発力）と引き上げる力（吸引力）が発生し、浮上します。



どうして壁にぶつからないの？（案内の原理）

左右の浮上・案内コイルは、電線により結ばれ、車両が中心からどちらか一方にずれると、車両の遠ざかった側に吸引力、近づいた側に反発力が働き、車両を常に中央に戻します。



リニア中央新幹線のルートは

●リニア中央新幹線ルート概念図



※東京都・名古屋市間は、路線及び駅位置が示されています。名古屋市・大阪市間は、ルート範囲のみが示されています。

(リニア中央新幹線建設促進期成同盟会ホームページより)

大和郡山市の基本的な考え ～ 3つの「すべき。」～

1

リニアの効果を最大限に発揮するためには、**東京・大阪間を一日も早く全線開業**すべき。

2

ルートは、東海道新幹線からできる限り離し、**日本の大動脈を二重化**すべき。

3

中間駅は、リニアがもたらす効果を**奈良県内や紀伊半島の各地に波及させることができる交通結節性の高い場所に**設置すべき。

大和郡山市の提案

大和郡山市は、奈良県の、紀伊半島の交通のど真ん中。

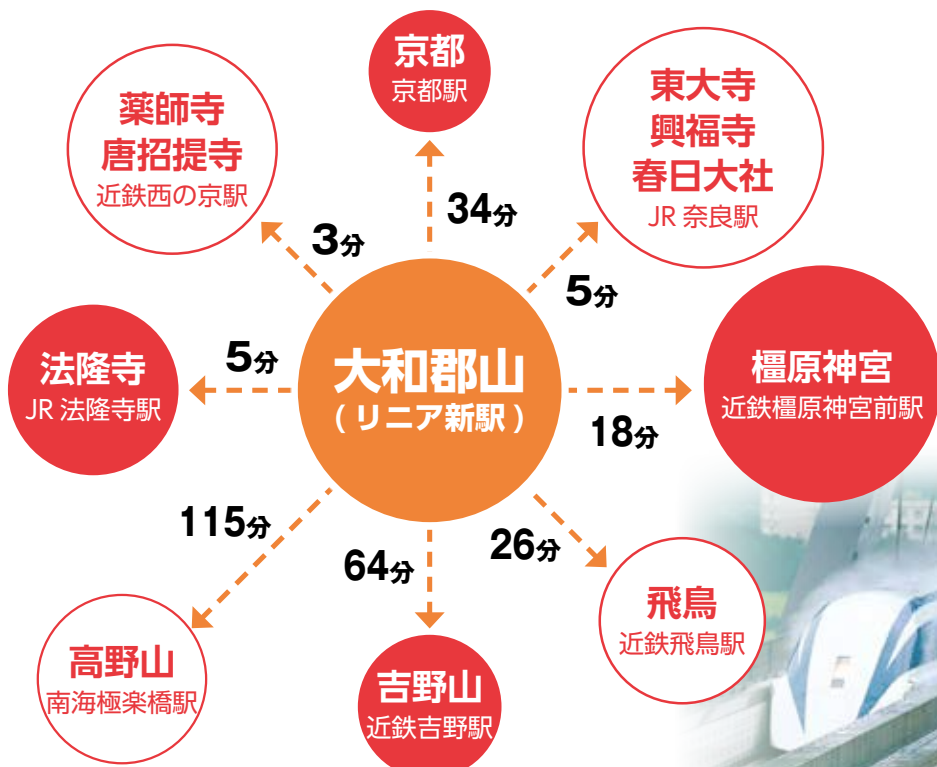
(奈良県の各地、紀伊半島の近隣府県との密接なつながり)



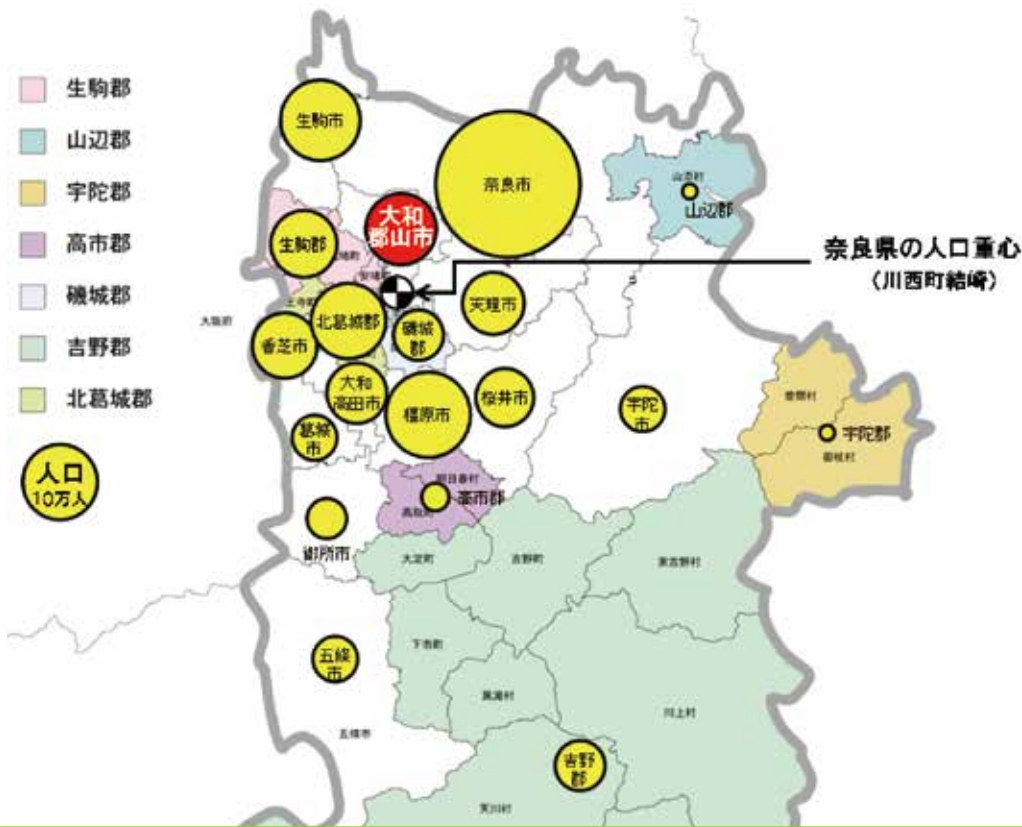
大和郡山市内へのリニア新駅（中間駅）の設置によって、奈良県全体はもとより、広くは紀伊半島を中心とする空間的な広がりをもったエリアの広域的な活性化を実現することが可能になります。

大和郡山市は、**歴史・文化**のど真ん中。

(世界遺産に囲まれたリニア新駅)



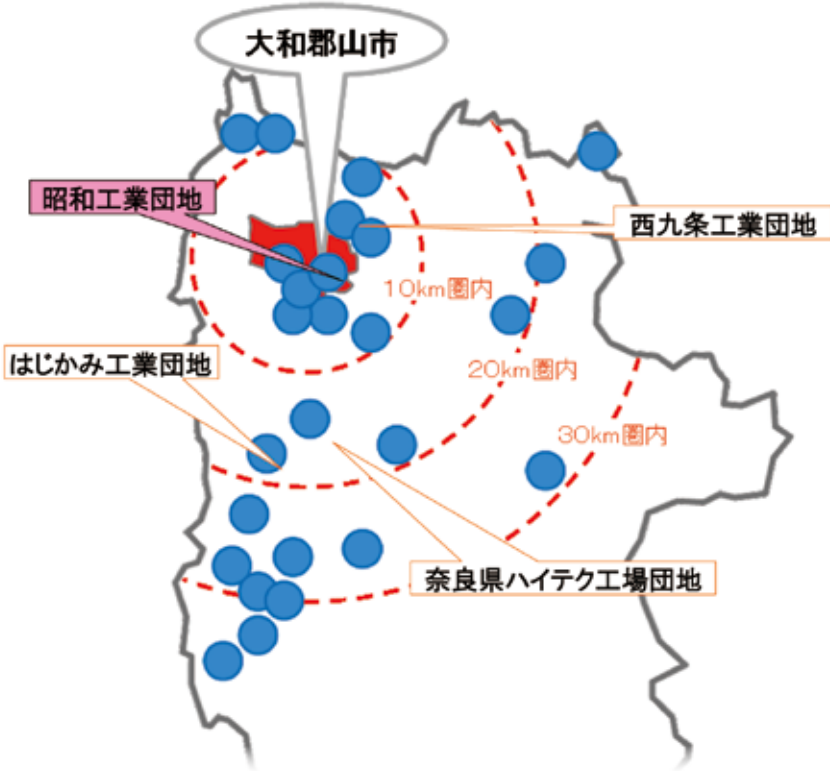
大和郡山市は、人口重心のど真ん中。 (リニアの効果が県内にバランス良く波及)



大和郡山市は、産業のど真ん中。 (県下最大級の昭和工業団地をはじめとする県内の産業活動を促進)

市町村	製造品 出荷額 (億円)
大和郡山市 (昭和工業団地)	4,407
葛城市 (はじかみ工業団地)	2,773
橿原市 (奈良県ハイテク工場団地)	2,477
奈良市 (西九条工業団地など)	1,776

平成 26 年度調べ



大和郡山市における主な取り組み (平成 29 年 4 月現在)

平成 23 年 12 月 21 日	市議会にて「リニア中央新幹線中間駅の大和郡山市内への建設を求める決議」を採択
平成 24 年 2 月 28 日	奈良県知事へ「リニア中央新幹線中間駅の大和郡山市への設置に関する要望書」を提出
平成 24 年 5 月 31 日	市民の発起により「リニア中央新幹線中間駅の大和郡山市への建設促進期成同盟会」が発足
平成 24 年 8 月 8 日	「リニア中央新幹線中間駅の大和郡山市への建設促進期成同盟会」決起総会を開催
平成 24 年 8 月	PR のため、市役所屋上・近鉄郡山駅前駐車場へ横断幕、JR 郡山駅通路へ看板を設置
平成 25 年 3 月	PR のため、ポスターを制作
平成 25 年 10 月 2 日	『リニア・フォーラム～「リニア新駅」とともに広がる未来～』、「リニア中央新幹線中間駅の大和郡山市への建設促進期成同盟会」総会を開催
平成 25 年 12 月 26 日	県内 33 市町村長と奈良県議会議員 15 名が出席し、『「奈良県にリニアを！」の会』を結成するとともに、大和郡山市へ誘致を求める提言書を採択、同日、奈良県知事へ提出
平成 26 年 3 月	PR のため、市役所正面玄関前・近鉄郡山駅前駐車場へ看板を設置
平成 26 年 7 月 24 日	『「奈良県にリニアを！」の会』が、大和郡山市へ誘致を求める 32 市町村議会の決議書を奈良県知事へ提出
平成 26 年 9 月 29 日	「リニア中央新幹線中間駅の大和郡山市への建設促進期成同盟会」講演会・総会を開催
平成 27 年 7 月 27 日	第 2 回『「奈良県にリニアを！」の会』を開催し、大和郡山市へ誘致を求める提言書を採択
平成 27 年 8 月 4 日	第 2 回『「奈良県にリニアを！」の会』で採択された提言書を奈良県知事へ提出
平成 27 年 11 月 8 日	「リニア中央新幹線中間駅の大和郡山市への建設促進期成同盟会」講演会・総会を開催
平成 28 年 7 月 28 日	第 3 回『「奈良県にリニアを！」の会』を開催し、規約を定め、役員を決定するとともに、大和郡山市へ誘致を求める提言書を採択
平成 28 年 8 月 23 日	第 3 回『「奈良県にリニアを！」の会』で採択された提言書を奈良県知事へ提出
平成 28 年 9 月	『「奈良県にリニアを！」の会』(会長: 森下豊檀原市長)の規約施行後、会員として 35 名の市町村長が参加し、21 名(現在 20 名)の奈良県議会議員が顧問に就任
平成 28 年 12 月	PR のため、近鉄橿原線沿い緑地へ看板を設置



大和郡山市役所 企画政策課

〒 639-1198 奈良県大和郡山市北郡山町 248 番地 4

TEL 0743-53-1151

<http://www.city.yamatokoriyama.nara.jp/>